学校だより１１月号

小 さ な 窓

令和８年１０月３０日（金）
三 鷹 の 森 学 園
三鷹市立高山小学校
校 長　 川 崎　 一 範

平和教育月間と、３つの「あ」

校長　川崎　一範

今年度から三鷹市では先人達の平和への思いを引き継ぎ、戦争の惨禍を二度と繰り返すことなく、一人ひとりが平和を願い、そして、自分にできることを考え行動し、平和な明日へとつないでいくために「三鷹市における平和施策の推進に関する条例」に基づき、１１月３０日を「三鷹市平和の日」と定め、様々な取組を進めています。学校においては、１１月を「平和教育月間」と位置づけ、命の尊さや平和の大切さについて考える機会を通じて、平和教育の推進を図ることになりました。平和について考えることは、過去の戦争や世界で起きている出来事を知ることだけではありません。自分の身近な生活を振り返り、友達や周りの人とどのように関わっていくのかを考えることも、平和を学ぶ大切な一歩だと思います。

その際に大切にしたいのが、学校だよりの７月号でも書きましたが、**「３つの『あ』」**です。

１つ目は、「**あ**いさつ」です。あいさつは、人と人との心をつなぐ第一歩です。自分からあいさつをすることは、「あなたを大切に思っています」という気持ちを伝えることでもあります。相手の存在を認め、尊重することは、平和な社会を築くための大切な土台です。

２つ目は、「**あ**つまり」です。朝会や集会、授業などで、時間を守り、周りの人のことを考えて行動することは、集団生活の基本です。自分だけがよければよいのではなく、みんなが気持ちよく過ごせるように考える。その積み重ねが、互いを尊重し、協力し合う心を育てます。また、考え方や感じ方が違っても、相手の話に耳を傾けることを大切にしたいと思います。

３つ目は、「**あ**としまつ」です。使ったものを元の場所に戻す、教室をきれいにする、次に使う人のことを考えて整える。こうした何気ない行動にも、思いやりの心が表れます。自分の行動に責任をもち、誰かのために行動できることは、みんなが安心して暮らせる社会につながっていきます。

この「３つの『あ』」に共通しているのは、**「相手を思いやる心」**です。

平和は、遠い国の出来事や大きな問題として考えるだけのものではありません。友達の気持ちを考えること、困っている人に手を差し伸べること、意見が違っても話し合うこと。そうした日々の小さな行動の積み重ねが、平和を大切にする心を育てていくのだと思います。

もちろん、「あいさつ・あつまり・あとしまつ」だけで、世界の争いがなくなるわけではありません。しかし、互いの存在を認め、違いを尊重し、相手を思いやる心は平和な社会を支える大切な力になるはずです。

平和月間を一つのきっかけとして、子どもたちが自分にできることを考え、日々の生活の中で実践してほしいと願っています。また、ぜひご家庭でもお子様と一緒に平和について考えてみてください。

～　学校からのお知らせとお願い　～

就学時健康診断について

１１月１６日（月）に就学時健康診断があります。当日の放課後は、校舎内への入校ができません。忘れ物等を取りに来ることを控えていただくようお願いします。

～１１月のめあて～

生活 けじめのある生活をしよう。　保健 かぜにまけない体をつくろう。　安全 けがをしないように生活しよう。

＜１１月の行事予定 ＞　※変更になる場合があります。

１１月	２日（月）安全指導 ＡＬＴ集中配置日（６年）	１１日（水）地域未来塾
	運動会リハ（２・４・５年）	１２日（木）委員会
	３日（火）文化の日	１６日（月）就学時健康診断（１２：３０頃下校）
	４日（水）運動会リハ（１・３・６年）	１７日（火）たてわり集会
	５時間授業	１８日（水）避難訓練
	５日（木）前日準備　４時間授業（１～５年）	１９日（木）ＡＬＴ集中配置日（４年）
	５時間授業（６年）	２３日（月）勤労感謝の日
	６日（金）運動会（２・４・５年）	２４日（火）体育朝会
	７日（土）運動会（１・３・６年）	２５日（水）地域未来塾
	８日（日）運動会予備日（１・３・６年）	２７日（金）遠足（わか竹）
	９日（月）振替休業日	ＡＬＴ集中配置日（３年）
	１０日（火）運動会予備日（２・４・５年）	３０日（月）ＡＬＴ集中配置日（５年）

5年生　農業体験の様子

第５学年　主任教諭





９月２５日（金）に、５年生は高橋農園で大根の種蒔きをしました。大根の種の小ささに、子どもたちはとても驚いた様子でした。一箇所に三粒ずつ、大切に種を蒔きました。この小さな種が、どのように成長していくのか、今から楽しみです。

５年生は、１１月１４日、１５日にSUBARU総合スポーツセンターにて行われる三鷹市農業祭で、農業祭実行委員会のメンバーが作成した農業体験の様子をまとめた模造紙を掲示する予定です。ぜひご覧ください。

4年生　理科見学の様子

第４学年　主任教諭

１０月１６日（金）に、「多摩六都科学館」へ行きました。

午前中はプラネタリウムを見て、星や月の学習をしました。高山小の校庭がスクリーンに映し出され、実際に高山小から見える月や星の動き方をリアルに再現してもらいました。実際には、なかなか見ることができない星座も解説していただき、時には歓声が上がる場面もありました。１時間があっという間に感じるほど、興味深く見ている子どもたちが大勢いました。

午後は、展示室を見学しました。「チャレンジ・からだ・しくみ・自然・地球」の５つのテーマで構成された部屋は、学校や日常生活ではできない体験をすることができました。地球と他の惑星の重力差を体験したり、反射神経や動体視力を測定したりしました。さらに、生き物の標本や鉱石を見たり、様々なものの動くしくみを知ったり、幅広く学ぶことができ、理科に関わる学びをたくさん深められた一日となりました。



音楽会の様子



吹奏楽部

音楽科主任

音楽会は、吹奏楽部のオープニング演奏で幕をあけました。「ディズニーマジカルマーチ」を軽快な演奏で、そして管楽器の豊かな音色で、体育館に響かせることができました。

わか竹

教諭

わか竹学級は１７人での発表でした。一人ひとりの音が静かな体育館の中に響いていました。テーマ曲の「オブラディ・オブラダ」は元気に、「みんなの夢がかなう星」は優しく、歌い方を工夫して練習しました。





1年生

主任教諭

１年生は「にじ」「ともだちになろうよ」の歌と、「きらきら星」の演奏を披露しました。初めての音楽会に向け熱心に練習を重ね、本番ではしっかりと声や音をそろえることができました。

2年生

教諭

２年生は、自分たちの歌声や演奏を丁寧に伝えようという目標をもって、練習を続けてきました。当日は、一人ひとりが全力で表現することができ、満足感を味わうことができました。





3年生

主任教諭

練習時から元気いっぱいな歌声を響かせて、楽しそうに歌う姿が印象的でした。初めてのリコーダーでしたが、指揮を見て友達の音を聴いて練習を重ねるうちに、みんなの音が一つになっていきました。

4年生

主任教諭

歌、リコーダー、合奏全て、２年前よりぐんとレベルアップしました。授業はもちろん、休み時間も子どもたちで声をかけあって練習を続け、本番では自信をもち明るく力強い演奏をすることができました。





5年生

教諭

休み時間も実行委員を中心に、音の重なりを意識してリコーダーや各楽器の練習に励みました。高学年として、音楽の力だけでなく、皆で行事を成功させるという精神面や行動面でも成長できた音楽会でした。

6年生

教諭

最高学年という自覚をもって、一回一回の練習に全力で取り組みました。演奏後に鳴りやまない拍手を聞いて、達成感を感じることができた音楽会になり、自信につながりました。



ご来校ありがとうございました！